

● 超音波ハンズオンセミナー



臨床検査技師が伝えます！

外来診療で生かす超音波検査のコツ

京都府臨床検査技師会 副会長

今川 昇

京都工場保健会 技術部検査課 課長

【略歴】1997年 京都工場保健会 勤務

現在に至る

超音波ハンズオンセミナーに申込いただきありがとうございます。

今回、このような企画に参加させていただき感謝いたします。

外来診療で活躍できるエコー検査の有用性を先生方と共有できることを楽しみにしています。

現在の超音波診断は、画質が格段に向上し、良質な診療に寄与しています。日常診療には欠くことができないものとなっています。さらに、AIによる画像認識機能により初心者でも安心して検査できる時代に突入してきました。

しかし、超音波検査の難しいポイントは、関心領域を見たいとき描出できない点や検査時間と診療時間の兼ね合いなど問題点が多々あります。

そこで今回は、下記のテーマで実技を行い、描出・診断の一助になればと企画しました。

1. 腹部超音波領域（見にくい時のアプローチ・消化管の見方を教えます！）
2. 頸部血管領域（動脈硬化は、ここをみる！評価のポイント）
3. 下肢血管領域（簡単！すぐできる血管エコーのコツ）
4. POCUS エコー（ちょいあてエコー！手早く全体を見よう）

是非、会場にお立ち寄りいただければ幸いです。

事前申し込みされた先生方には、実際にプローブに触れていただき苦手領域の描出を中心に経験豊富な臨床検査技師がわかりやすくレクチャーさせていただきます。

今後、超高齢化社会の突入とともに、在宅診療やタスクシフティングが現場ニーズとして増えると考えています。超音波検査を遠隔診療（Zoomによる画像共有）で活躍できる現場も出てきており、今後ますます良質な診療に貢献できることを願っています。

【ハンズオン 講師紹介】



滋賀県立総合病院 臨床検査部エコーセンター 主任主査
鮎川 宏之

【略 歴】

1997年 医療法人医仁会武田総合病院 検査科
2008年 医療法人医仁会武田総合病院 検査科 科長
2015年 滋賀県立成人病センター臨床検査部 主任技師
2018年 滋賀県立総合病院に改名
2022年 滋賀県立総合病院 臨床検査部 主任主査
現在に至る



京都府臨床検査技師会 理事
京都第二赤十字病院 検査部
木下 博之

【略 歴】

1993年 国立療養所 和歌山病院 入職
1997年 紀南病院 勤務
2020年 京都第二赤十字病院 勤務
現在に至る



京都府臨床検査技師会 副会長
京都民医連中央病院 検査技術課 統括課長
増田 信弥

【略 歴】

1989年 京都民医連中央病院 勤務
現在に至る



京都府臨床検査技師会 理事
京都市立病院 臨床検査技術科 技師長
山田 雅

【略 歴】

2008年 京都市立病院 勤務

現在に至る



京都府臨床検査技師会 理事
京都桂病院 検査科 副主任

横山 健輔

【略 歴】

2012年 京都桂病院 勤務

現在に至る



医療法人朋愛会 淀屋橋総合クリニック 臨床検査技師長
米田 智也

【略 歴】

1991年 京都大学医学部附属病院 検査部 入職

2024年 京都大学医学部附属病院 検査部 副臨床検査技師長

2024年 医療法人朋愛会 淀屋橋総合クリニック 臨床検査技師長

現在に至る。